

仕様

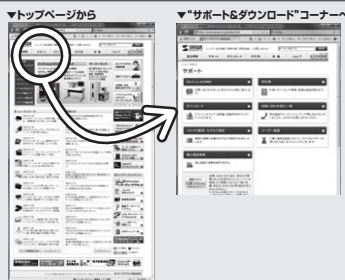
画面サイズ	1.44インチ
色	約65,000色
画面解像度	128×128ドット
対応画像形式	JPEG/BMP
インターフェース	USB Ver.1.1 準拠
内蔵メモリ	512KB
最大画像保存数	64枚
連続操作時間	約4時間
充電時間	約2時間
電源	内蔵リチウムイオン電池(USB充電)
対応OS	Windows 7・Vista・XP
対応機種	各社DOS/Vパソコン、NEC PC-98NXシリーズ ※USBポート(Aコネクタ)を装備し、1つ以上の空きがあること。
サイズ・重量	W45×H60×D14mm(突起部を除く)・約32g
付属品	USBケーブル(約1m)

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問(Q&A)
- 各種対応表

など、最新情報を
随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などが
ございましたら、ぜひ一度、
弊社WEBサイトをご覧ください。



サンワサプライ株式会社

2010.3現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝来仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市千代田区椿町1-6-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

10/03/MTDaNo



取扱説明書

PFS-AT150BK・W

ご使用になる前によくお読みください。

デジタルフォトフレーム



PFS-AT150BK

最初に
ご確認ください

セット
内容

- デジタルフォトフレーム本体 1台
- USBケーブル 1本
- 取扱説明書(本書) 1部

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

7.画像の管理(専用ソフト「Photo Run」の使用方法)

■デジタルフォトフレーム本体への画像の転送

- ウィンドウ左上の「フォルダボタン」 をクリックします。
 - パソコン内の転送したい画像のあるフォルダを選択します。
 - ウィンドウ上側に選択したフォルダ内の画像リストが表示されます。
 - 転送したい画像を選択し、「コピーボタン」 を押します。
 - 下側のデジタルフォトフレーム画像リストに選択した画像がコピーされて追加表示されます。
- ※この段階ではまだデジタルフォトフレーム本体へ画像は転送されていません。
- 「転送ボタン」 を押すと下側の画像リスト内の画像が全て本体へ転送されます。
 - 「Done」と表示されるとデジタルフォトフレーム本体への転送・保存が完了です。
 - ウィンドウ右上の「X」ボタンでソフトを終了します。



3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

■警告:下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- ご自身で修理、分解、改造はしないでください。
- 内部に異物を入れないでください。
- 雷が鳴りだしたら、本製品に触れないでください。
- 水などの液体に濡らさないでください。
- 歩行中や、車の運転中などに使用しないでください。
- 小さなお子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 風呂場、シャワー室など湿気や水分のある場所で使用しないでください。
- 本製品の上にもものを置かないでください。
- 静電気の発生する場所で使用しないでください。
- ひざの上など皮膚に触れる場所に長時間置かないでください。低温やけどの恐れがあります。

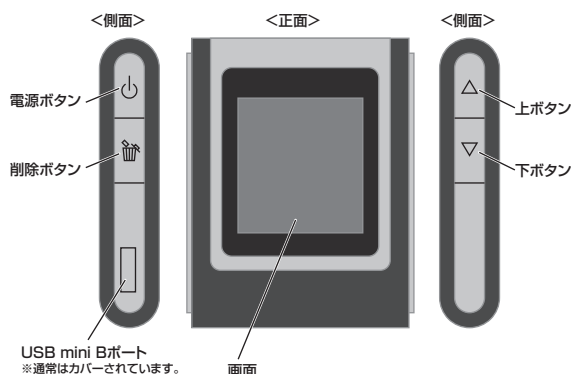
<故障や異常な現象が起きた場合>

- 煙が出たり変なにおいがした時は、すぐにケーブルを取外して、ご使用をおやめください。
- 内部に水や異物が入った時は、ケーブルを取外して、ご使用をおやめください。
- ケーブルが痛んだり発熱している時は、すぐに電源を切り、冷めるのを待ってからケーブルを取外して、ご使用をおやめください。

■注意:下記の事項を守らないと障害、事故や物的損害が発生することがあります。

- ケーブルの取付け・取外しや本体の操作は慎重に行ってください。
- 本体・ケーブルに無理な力や衝撃を与えないでください。
- 直射日光が当たる場所や、ストーブのそばなど高温になる場所で保管・設置しないでください。
- 湿気が多い場所、油煙のある場所、ホコリの多い場所で保管・設置しないでください。
- 本体がカーテンなどで覆われる場所や、じゅうたんや布団、ソファなどの上で保管・設置しないでください。
- 風通しの悪い場所や通常の生活環境と大きく異なる場所で保管・設置しないでください。
- お手入れの際は必ず電源を切ってください。またシンナー・ベンジン・ワックスなどは使用しないでください。

4.各部の名称



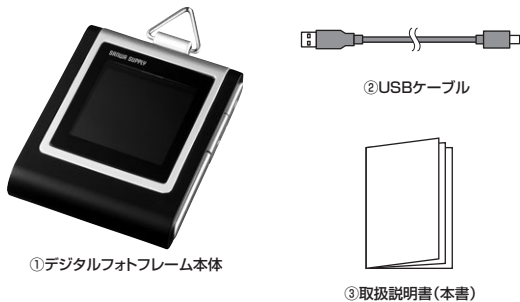
1. 目次

1. 目次
2. はじめに
3. 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
4. 各部の名称
5. 本体の操作方法
6. パソコンとの接続
7. 画像の管理(専用ソフト「Photo Run」の使用方法)

■本書で説明する製品の外觀と仕様は、改良により実際とは異なる場合がございます。
■本書内の製品製図・イラストは、実際と多少異なりますが、ご了承ください。

2. はじめに

このたびは、デジタルフォトフレーム「PF5-AT150シリーズ」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前にパッケージに入っているセット内容をお確かめください。製品内容は以下の通りです。



1

7. 画像の管理(専用ソフト「Photo Run」の使用方法) 続き

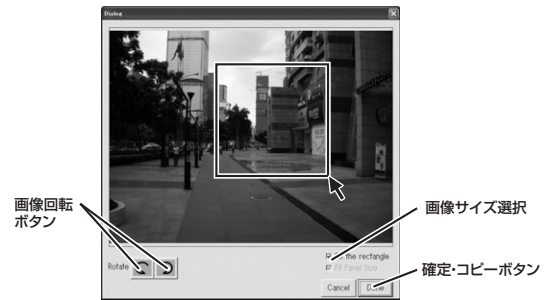
■画像の編集

<画像サイズ・画質>

- ウィンドウ中央左側の「Fit Panel Size」のチェックを入れると画像がデジタルフォトフレームの画面サイズに切り取られます。※初期設定ではチェックが入った状態です。
- ウィンドウ中央右側の「Normal - High」と書かれたスライダーで画質を調節できます。※画像リストをコピーする前に行ってください。
- <画像の回転トリミング(切り取り)>
 - 上側のパソコン内の画像リストから画像を選択し、「編集・コピーボタン」を押します。
 - 下図のウィンドウで編集します。左側の「画像回転ボタン」で画像を回転できます。
 - マウスで画像をドラッグして、トリミング(切り取り)範囲を指定します。
 - 右側の「画像サイズ選択」でトリミング(切り取り)の比率を選択できます。
 - ・「Fix the rectangle」にチェック…画面サイズの比率で切り取り
 - ・「Fit panel size」にチェック…切り取った画像を画面サイズの比率に拡大・縮小して自動調節
 - ・チェック無し…切り取った画像比率で表示
- 「確定・コピーボタン」でデジタルフォトフレーム画像リストへコピーします。

※この段階ではまだデジタルフォトフレーム本体へ画像は転送されていません。

「転送ボタン」を押して転送・保存してください。



■画像の削除

<選択して削除>

- 下側のデジタルフォトフレーム画像リストから画像を選択し、「削除ボタン」を押します。
- 画像リストから画像が消えます。※この段階ではデジタルフォトフレーム内の画像は削除されていません。
- 「転送ボタン」を押すと、デジタルフォトフレーム内のデータが書き換えられて画像を削除します。
- <一括削除>
 - 「一括削除ボタン」を押します。
 - デジタルフォトフレーム画像リストから全ての画像が消えます。
 - ※この段階ではデジタルフォトフレーム内の画像は削除されていません。
 - 「転送ボタン」を押すと、デジタルフォトフレーム内のデータが書き換えられて画像を削除します。

■ウィンドウのカスタマイズ

- 「SKIN」ボタンを押して、画像を選択すると、Photo Runウィンドウの背景を変更できます。

6

5. 本体の操作方法

■電源オン

- 電源ボタンを押すと、画面に「電源オン」と表示され電源が入ります。
- 自動的にスライドショーが始まります。

■電源オフ・自動電源オフ

- 電源ボタンを約3秒間長押しします。
- 画面に「電源オフ」と表示され、数秒後自動的に電源が切れます。

<自動電源オフの設定>

- 「電源オフ」と表示されている間に上・下ボタンのいずれかを押します。
- 画面に「自動オフ」と表示され、自動電源オフ時間の設定画面になります。
- 上・下ボタンで画面中央の数字を変更し設定します。(3分～60分まで設定可能)
- 電源ボタンを押すと設定完了です。設定した時間が経つと自動的に電源が切れます。

■スライドショー設定

- 電源を入れたら画面に「自動」と表示され、自動的にスライドショーが始まります。
- スライドショー表示中に削除ボタンを押します。
- 画面左上に「スライドショー時間」と表示され、スライド時間の設定画面になります。
- 上・下ボタンで画面中央の数字を変更し設定します。(1秒～60秒間隔まで設定可能)
- 電源ボタンを押すと設定完了です。

■手動モード

- スライドショー表示中に電源ボタンを押します。
- 画面に「手動」と表示され、手動モードになります。
- 上・下ボタンで表示している画像を変更できます。

■画像の削除

- 手動モードで削除したい画像を表示します。
- 削除ボタンを押すと、画面に「削除しますか」と表示されます。
- 電源ボタンを押すと画像が削除されます。
- 削除しない場合はもう一度削除ボタンを押して、「削除しますか」の表示を消します。

<全ての画像を削除>

- 「削除しますか」と表示されている間に下ボタンを押します。
- 画面に「すべて削除します」と表示されます。
- 電源ボタンを押すと本体の全ての画像が削除されます。
- 削除しない場合はもう一度削除ボタンを押して、「すべて削除します」の表示を消します。

■カレンダーの表示

- 手動モードで電源ボタンを押すと、日付・時刻が表示されます。
- 日付・時間はパソコンと接続し、画像を転送することで自動的に読み込みます。

※パソコンとの接続については次ページをご参照ください。

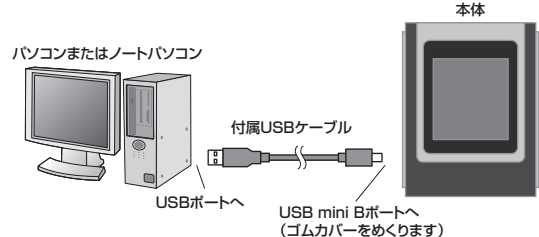
■充電

- 充電が少なくなると、画面に「充電切れ」と表示され、警告音が鳴ります。
- パソコンと接続すると自動的に充電されます。

※約2時間でフル充電されます。パソコンとの接続については次ページをご参照ください。

3

6. パソコンとの接続



<パソコンとの接続>

- 付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。
- ※パソコン本体のUSBポートなど電力の供給できるポートに接続してください。
- 自動的にドライバがインストールされて認識され、充電が始まります。
- 本体内部に収録されている専用ソフト「Photo Run」が自動的に起動します。
- ※自動的に起動しない場合は「マイコンピュータ」→「Photo Run」→「Photo Run.exe」をダブルクリックして起動させてください。



- 「Photo Run」を使用し、画像の管理を行います。
- ※「Photo Run」の使用方法是次ページをご参照ください。
- 充電のみを行う場合は「Photo Run」を終了させてください。

<パソコンからの取外し>

- タスクバーから「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」を取外します。
- 最後にUSBケーブルを取外します。

4